

## 旧南河原村について



旧南河原村は、埼玉県の北東部に位置し、北・東・南を取り囲むように旧行田市が、西を熊谷市が隣接し、合併前は埼玉県内で2番目に小さな自治体でした。

村の花 コスモス



村の木 サザンカ



コスモスは「真心」、サザンカは「謙譲」を表しています。人を大切にする心と交流を村づくりの原点と考え、平成元年に村の発足100周年を記念して定められました。

### 村章



「ミナミ」を図案化したもので円は、村民の和を、上に開いたナは限りない発展を、ミは自由・平和・平等の精神を表現

【合併当時】  
面積 5.82平方キロメートル  
人口 4,222人

### 村の特産品

### 南河原スリッパ



昭和29(1954)年ごろから始まったスリッパ製造。最盛期の昭和55(1980)年には年間約3,153万足を製造し、日本一の生産量を誇りました。

現在では、海外の特徴的な生地を使用し、人気を博しています。

## 行田市は合併20周年を迎えました



行田市・南河原村合併記念式典の様子(平成18年1月)

行田市は、平成18(2006)年1月1日に、南河原村と合併し、今年で合併から20周年を迎えました。

今月の特集では、皆さんに改めて南河原地区のことを知つてもらうとともに、合併20周年記念事業について紹介します。

今後も、誰もが未来に向かって安心して暮らすことができるまちを目指し、市民の皆さんと一緒に歩みを進めていきます。

### 南河原村の誕生

#### 年表



南河原村は、明治22(1889)年4月に市制・町村制の施行に伴う全国規模での町村合併により、南河原村、犬塚村、中江袋村、馬見塚村が合併し誕生しました。

南河原役場の落成式(昭和4(1929)年)  
出典:『南河原村閉庁記念誌』

明治22年	南河原、中江袋、馬見塚、犬塚の4村が合併して南河原村に
平成元年	村制施行100周年
平成16年	全国初の汚泥再生施設「妻沼南河原環境浄化センター」完成
平成16年	埼玉県内最高記録交通事故ゼロ7,000日達成
平成18年	行田市と合併

## 合併20年のあゆみ

令和7(2025)年	令和6(2024)年	令和5(2023)年	令和4(2022)年	令和3(2021)年	令和2(2020)年 平成31(2018)年 平成30(2017)年 平成29(2016)年 平成27(2015)年 平成26(2014)年 平成25(2013)年 平成24(2012)年 平成23(2011)年 平成22(2010)年 平成21(2009)年 平成20(2008)年 平成19(2006)年	平成18(2006)年	
・行田市と南河原村と合併	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催	・「行田ゼリーフライ」「行田フライ」のキャラクター「ゼニちゃん」「フラベ」が誕生	・行田の魅力をPRする「忍城おもてなし甲冑隊」を結成	・関東初となるB級ご当地グルメの祭典「関東B-1グランプリin行田」を開催	・行田の魅力をPRする「忍城おもてなし甲冑隊」を結成	・行田市を舞台にした映画「のぼうの城」が全国公開	・行田市と南河原村と合併
・劇場版「鬼滅の刃」無限城編』とコラボした田んぼアートが大好評となり、行田タワー入館者数(7月10月)が過去最高を記録	・行田羽生資源環境組合ごみ処理施設の建設工事起工式を挙行	・乗合型A-Iオンデマンド交通「うきしろ号」の運行開始	・義務教育学校設置に向けた再編計画(個別編)を策定	・郷土博物館ミュージアムショップがリニューアル	・水城公園東側園地に「じやぶじやぶ池」を整備	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・朝のこどもの居場所づくり事業を開始	・三井住友銀行が水城公園東側園地でリニューアルオープン	・文化庁の「100年フード」にフライ・ゼリーフライが認定	・行田おもてなし観光局を設立	・「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が県内初の日本遺産に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「行田の足袋製造用具及び製品」が国登録有形民俗文化財に登録	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・秩父鉄道SLペレオエクスプレス「SL日本遺産のまち行田号」が特別運行	・オーブン・カーボンシティ宣言	・太田西小・太田東小が閉校し、太田小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「行田の足袋製造用具及び製品」が国登録有形民俗文化財に登録	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・日本版ライドシェアの運用開始	・ゼロカーボンシティ宣言	・観光物産館さきたまテラス・さきたまテラスゾーンがオープン	・水城公園東側園地に「じやぶじやぶ池」を整備	・忍小・見沼小が開校	・「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が県内初の日本遺産に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・行田羽生資源環境組合ごみ処理施設の建設工事起工式を挙行	・三井住友銀行が水城公園東側園地でリニューアルオープン	・中央小・星宮小・荒木小・須加小・北河原小が閉校し、忍小・見沼小が開校	・行田市市制施行70周年	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・朝のこどもの居場所づくり事業を開始	・新規処理施設整備に向けて「行田羽生資源環境組合」を設立	・オーブン・カーボンシティ宣言	・行田市市制施行70周年	・忍城が「続日本100名城」に選定	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・秩父鉄道SLペレオエクスプレス「SL日本遺産のまち行田号」が特別運行	・花手水のライトアップイベント「希望の光」を開始	・太田西小・太田東小が閉校し、太田小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・日本版ライドシェアの運用開始	・ゼロカーボンシティ宣言	・観光物産館さきたまテラス・さきたまテラスゾーンがオープン	・水城公園東側園地に「じやぶじやぶ池」を整備	・忍城が「続日本100名城」に選定	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・行田羽生資源環境組合ごみ処理施設の建設工事起工式を挙行	・三井住友銀行が水城公園東側園地でリニューアルオープン	・中央小・星宮小・荒木小・須加小・北河原小が閉校し、忍小・見沼小が開校	・行田市市制施行70周年	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・朝のこどもの居場所づくり事業を開始	・新規処理施設整備に向けて「行田羽生資源環境組合」を設立	・オーブン・カーボンシティ宣言	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・秩父鉄道SLペレオエクスプレス「SL日本遺産のまち行田号」が特別運行	・花手水のライトアップイベント「希望の光」を開始	・太田西小・太田東小が閉校し、太田小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・日本版ライドシェアの運用開始	・ゼロカーボンシティ宣言	・観光物産館さきたまテラス・さきたまテラスゾーンがオープン	・水城公園東側園地に「じやぶじやぶ池」を整備	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・行田羽生資源環境組合ごみ処理施設の建設工事起工式を挙行	・三井住友銀行が水城公園東側園地でリニューアルオープン	・中央小・星宮小・荒木小・須加小・北河原小が閉校し、忍小・見沼小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・朝のこどもの居場所づくり事業を開始	・新規処理施設整備に向けて「行田羽生資源環境組合」を設立	・オーブン・カーボンシティ宣言	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・秩父鉄道SLペレオエクスプレス「SL日本遺産のまち行田号」が特別運行	・花手水のライトアップイベント「希望の光」を開始	・太田西小・太田東小が閉校し、太田小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・日本版ライドシェアの運用開始	・ゼロカーボンシティ宣言	・観光物産館さきたまテラス・さきたまテラスゾーンがオープン	・水城公園東側園地に「じやぶじやぶ池」を整備	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・行田羽生資源環境組合ごみ処理施設の建設工事起工式を挙行	・三井住友銀行が水城公園東側園地でリニューアルオープン	・中央小・星宮小・荒木小・須加小・北河原小が閉校し、忍小・見沼小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・朝のこどもの居場所づくり事業を開始	・新規処理施設整備に向けて「行田羽生資源環境組合」を設立	・オーブン・カーボンシティ宣言	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・秩父鉄道SLペレオエクスプレス「SL日本遺産のまち行田号」が特別運行	・花手水のライトアップイベント「希望の光」を開始	・太田西小・太田東小が閉校し、太田小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・日本版ライドシェアの運用開始	・ゼロカーボンシティ宣言	・観光物産館さきたまテラス・さきたまテラスゾーンがオープン	・水城公園東側園地に「じやぶじやぶ池」を整備	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・行田羽生資源環境組合ごみ処理施設の建設工事起工式を挙行	・三井住友銀行が水城公園東側園地でリニューアルオープン	・中央小・星宮小・荒木小・須加小・北河原小が閉校し、忍小・見沼小が開校	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・行田市を会場に埼玉B級ご当地グルメ王決定戦開催
・朝のこどもの居場所づくり事業を開始	・新規処理施設整備に向けて「行田羽生資源環境組合」を設立	・オーブン・カーボンシティ宣言	・八幡通りで行田花手水ウェー、行田はちまんマルシェを定期開催	・行田市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」を活用	・田んぼアートの大きさがギネス世界記録に認定	・「田んぼアートの大きさがギネス世界	